



平成30年1月17日(水) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
(公財)岐阜県教育文化財団	県民文化課	竹内	直通 058-233-5810
			FAX 058-233-5811
文化創造課	文化創造係	河村 市川	内線 2465
			直通 058-272-8378
			FAX 058-278-3529

清流の国ぎふ芸術祭「第1回ぎふ美術展」の作品を募集します！

県では、昭和21年から平成27年まで、69回の歴史を刻んだ「岐阜県美術展」について、時代の変遷や表現の多様化に合わせた見直しを行い、より多くの県民のみなさんが美術に親しむきっかけとなるように、また、創造力、鑑賞力の向上に役立てていただきたいとの想いをこめて、県民に広く発表する機会を提供する公募展「ぎふ美術展」を創設します。ついては、開催に先立ち、下記のとおり出展作品を募集します。

本展では、映像作品や現代アートをはじめ、従来の枠組みに収まらない作品を受け入れるため、これまでの部門を再編し、自由表現部門を創設します。

また、多種多様な作品を受け入れるため、全部門において作品サイズの規格を、「彫刻部門」では、作品重量の規格を大幅に緩和します。さらに「写真部門」では、紙媒体だけではなくデジタルデータ作品の応募も可能とします。

加えて、審査員には、各分野の第一人者に就任いただきます。

記

【募集概要】

○部門

日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真、自由表現 の7部門

○応募資格

どなたでも応募可能です。

○審査員

裏面のとおり

○作品搬入日、搬入会場

5月23日(水) バロー文化ホール(多治見市文化会館)、恵那文化センター

5月24日(木) 高山市民文化会館

5月26日(土)、27日(日) 岐阜県美術館

※詳細は別添応募要項のとおり

(1月17日からぎふ清流文化プラザ、岐阜県美術館などで配布を開始。また、県ホームページ(トップ>県政情報>県の概要>組織案内>環境生活部>文化創造課>文化創造課の紹介)

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kensei/ken-gaiyo/soshiki-annai/kankyo-seikatsu/bunka-souzou/bunkasouzouka.html>でもダウンロード可能)

【参考：ぎふ美術展概要】

○主催

岐阜県・岐阜県美術館、(公財)岐阜県教育文化財団

○会期

平成30年6月9日(土)～17日(日)[8日間]

(6月11日(月)は休館)

○会場

岐阜県美術館

〇ぎふ美術展審査員一覧

(※各部門氏名 50 音順 敬称略)

部 門	氏 名	略歴等
日本画	たてしま けい 立島 恵	佐藤美術館学芸部長 1960年東京都生まれ（埼玉県在住）
	にしだ しゅんえい 西田 俊英	日本画家、日本芸術院会員、 武蔵野美術大学教授、広島市立大学名誉教授 1953年三重県生まれ（東京都在住）
洋画	おがさわら のぶ 小笠原 宣	洋画家 1952年岐阜県生まれ（岐阜市在住）
	きぬたに こうじ 絹谷 幸二	洋画家、文化功労者、日本芸術院会員、 東京藝術大学名誉教授 1943年奈良県生まれ（東京都在住）
彫刻	こしみず すすむ 小清水 漸	彫刻家、京都市立芸術大学名誉教授（元学長） 1944年愛媛県生まれ（兵庫県在住）
	すみかわ きいち 澄川 喜一	彫刻家、文化功労者、日本芸術院会員、 東京藝術大学名誉教授（元学長） 1933年島根県生まれ（東京都在住）
工芸	いまいずみ いまえもん 今泉 今右衛門	陶芸家、重要無形文化財「色絵磁器」保持者 1962年佐賀県生まれ（佐賀県在住）
	とだて かずこ 外館 和子	工芸評論家、多摩美術大学兼任講師 1964年東京都生まれ（茨城県在住）
書	あらい こうふう 新井 光風	書家、大東文化大学名誉教授 1937年東京都生まれ（埼玉県在住）
	かさしま ただゆき 笠嶋 忠幸	出光美術館学芸課長 1966年福井県生まれ（東京都在住）
写真	かさほら みちこ 笠原 美智子	東京都写真美術館事業企画課長 1957年長野県生まれ（東京都在住）
	はしむらやすおみ HASHI [橋村奉臣]	写真家 1945年大阪府生まれ（東京都、ニューヨーク在住）
自由表現	やまぐち よしおみ 山口 良臣	美術家、名古屋市立大学名誉教授 1950年埼玉県生まれ（愛知県在住）
	やました ゆうじ 山下 裕二	美術史家、明治学院大学教授 1958年広島県生まれ（東京都在住）